

島根県立美術館のあゆみ

2022—2025

## ごあいさつ

令和4年6月1日。その日、島根県立美術館はおおむね1年間におよぶ改修工事のための休館を経て、再び開館しました。再開館当日は平日にも関わらず、10時の開館時間を待ちわびる来館者の列が正面玄関から長く続いていました。こんなにも多くの方々が、1年間にわたる休館の間、美術鑑賞の機会を奪われていたこと、そして再び、以前のようにこの美術館に展示される美術作品の鑑賞を心待ちにされていたことにあらためて深く感銘を受けました。開館セレモニーには丸山達也島根県知事も列席され、このたび新しく設置された北斎展示室をとりわけ熱心に鑑賞なさいました。

この美術館において来館者を迎え入れるエントランスから2階展示ロビーまで、一面に連なる天井材を耐震性能向上のために全面的に軽量化することを主目的とした改修工事は、当然のことながら建築家・菊竹清訓設計の当美術館の意匠に大きな変化を及ぼさないよう入念に配慮され、ほとんどの方にとって改修前後の変化に気づくことはないでしょう。しかしながら注意深く観察すれば、ロビー天井を覆っていた金属製の建材は、グラスファイバー製の膜天井に替わり、以前はアルミ板に同幅で細かく通っていたスリットの列は消失し、新たに白い帯状の膜面が天井全体に柔らかく広がったことで、ロビー空間全体の印象に明るさと軽やかさが増したように感じられます。

そしてロビー各所にあったさまざまな掲示物は、来館者にとって必要な情報を適切に表示できるモニターに置き換えられ、よりシンプルで明確にその目的を果たしつつ、建築意匠に溶け込むようになりました。また再開館には間に合いませんでしたが、この年度の途中にはロビー各所に配置されていたソファが漸調されました。流線形を基調としたこの施設の特別なロビー空間にいっそう調和する立体感となだらかさのある新しいソファには背もたれが備えられ、湖岸を眺める人々のゆったりとした時間に寄り添う仕様となっています。このように以前との変化はあくまでも緩やかなものではありますが、細心の配慮によってグレードアップされた新たなロビー空間は、美術鑑賞の前後の時間を、また宍道湖を眺め、夕日を眺める贅沢な時間をいっそう豊かなものにしてくれるものと確信しています。

一方でさらに目に見えない重要な変化についても記しておかなければなりません。貴重な美術作品を展示・保存する美術館施設にとって、最も重要な機能が空気調和にかかる設備です。開館して20年を過ぎ、空調設備の耐用年数経過のタイミングでしたので、長期休館のこの機

会にあわせ全面的に改修することができました。これ以外にも来館者の安全に関わる防災設備の新調など、少なくとも今後の20年を見越し、安全に美術館活動を行うことができるように設備が整えられたのです。このことは外観からはほとんど察しのつかないことではありますが、美術館という施設がその役割を確かに果たすうえで極めて重要であるということをお示ししておきたいと思います。

そして人事面でもこの時期に当美術館の画期ともいえる大きな出来事がありました。2011年4月以来、11年3か月にわたり、この島根県立美術館の運営を先頭に立って導いてくださいました長谷川三郎館長の退任です。振りかえれば2011年の館長就任の時期は折しも東日本大震災の直後でありましたが、震災の影響により、その年予定していた展覧会の一つが開催できなくなってしまったところ、長谷川館長のご尽力でかつて館長をお務めになった愛知県美術館からまとまったコレクションの借用が叶い、「ふらんす物語」と題する展覧会の開催が実現することとなりました。以後、2022年にいたるまで、開館15周年(2014年)、20周年(2019年)の大きな節目を経て、2018年の地方創生拠点整備にかかるリニューアルや、2021年からの大規模改修と再開館など、ハード・ソフトの諸整備を含む折々の機会に際し、長年の美術館運営の経験にもとづく大局的な観点から、この美術館の向かうべき方向をお示しく下さいました。この場を借りて当美術館の発展を導いてくださいました長谷川三郎館長の多大なる功績に深甚の謝意を表します。

令和8年3月

島根県立美術館 館長 藤間 寛

## 目次

コレクション展	3
企画展	6
教育普及	8
利用状況	16

## コレクション展

---

### 〈令和4年度〉2022.4～2023.3

#### 展示室1 〈水辺の展示室〉

- ・第1期 6月1日(水)～7月11日(月)
- ・第2期 7月13日(水)～8月22日(月)
- ・第3期 8月24日(水)～10月3日(月)
- ・第4期 10月5日(水)～11月14日(月)
- ・第5期 11月16日(水)～12月26日(月)
- ・第6期 1月2日(月・祝)～2月13日(月)
- ・第7期 2月15日(水)～3月27日(月)

#### 展示室1 〈近世絵画・日本画〉

- ・第1期 6月1日(水)～7月11日(月)
- ・第2期 7月13日(水)～8月22日(月)
- ・第3期 8月24日(水)～10月3日(月)
- ・第4期 10月5日(水)～11月14日(月)
- ・第5期 11月16日(水)～12月26日(月)
- ・第6期 1月2日(月・祝)～2月13日(月)
- ・第7期 2月15日(水)～3月27日(月)

#### 展示室1 〈西洋絵画・洋画〉

- ・第1期 6月1日(水)～10月3日(月)
- ・第2期 10月5日(水)～2月13日(月)
- ・第3期 2月15日(水)～6月19日(月)

#### 展示室2 〈北斎展示室〉

- ・第1期 6月1日(水)～6月27日(月)
- ・第2期 6月29日(水)～7月25日(月)

- ・第3期 7月27日(水)～8月22日(月)
- ・第4期 8月24日(水)～9月19日(月・祝)
- ・第5期 9月21日(水)～10月17日(月)
- ・第6期 10月19日(水)～11月21日(月)
- ・第7期 11月23日(水・祝)～12月26日(月)
- ・第8期 1月2日(月・祝)～2月6日(月)
- ・第9期 2月8日(水)～3月6日(月)
- ・第10期 3月8日(水)～4月3日(月)

#### 展示室3 〈工芸〉

- ・出雲の茶道文化 6月1日(水)～7月18日(月・祝)
- ・華麗なる装飾 出雲地方の輸出陶器 7月20日(水)～10月17日(月)
- ・原清の陶芸 10月19日(水)～1月23日(月)
- ・河井寛次郎と民藝の仲間たち 1月25日(水)～4月17日(月)

#### 展示室4 〈写真〉

- ・ベルナルド・フォコン 6月1日(水)～8月28日(日)
- ・受贈記念 奈良原一高×勝井三雄 9月2日(金)～11月28日(月)
- ・男と女 12月1日(木)～3月20日(月)
- ・写真史の中の DAIDO 3月23日(木)～7月3日(月)

#### 展示室5 〈彫刻・小企画〉

- ・木を素材とした彫刻 6月1日(水)～7月18日(月・祝)
- ・しまびコレクション×夏の自由研究 なにに描こう なにに描こう 7月21日(木)～8月29日(月)
- ・受贈記念 奈良原一高×勝井三雄 9月2日(金)～11月28日(月)
- ・特集展示 来松100年 織田一磨 12月1日(木)～1月16日(月)
- ・生誕100年 清水九兵衛 1月19日(木)～3月27日(月)

〈令和5年度〉2023.4～2024.3

展示室1 〈水辺の展示室〉

- ・第1期 3月29日(水)～4月24日(月)
- ・第2期 4月26日(水)～5月22日(月)
- ・第3期 5月24日(水)～7月3日(月)
- ・第4期 7月5日(水)～8月21日(月)
- ・第5期 8月23日(水)～10月9日(月・祝)
- ・第6期 10月11日(水)～11月27日(月)
- ・第7期 11月29日(水)～1月15日(月)
- ・第8期 1月17日(水)～3月4日(月)
- ・第9期 3月6日(水)～4月22日(月)

展示室1 〈近世絵画・日本画〉

- ・第1期 3月29日(水)～4月24日(月)
- ・第2期 特別コレクション展 人を描く、動物と描く 4月26日(水)～5月22日(月)
- ・第3期 5月24日(水)～7月3日(月)
- ・第4期 7月5日(水)～8月21日(月)
- ・第5期 8月23日(水)～10月9日(月)
- ・第6期 10月11日(水)～11月27日(月)
- ・第7期 11月29日(水)～1月15日(月)
- ・第8期 1月17日(水)～3月4日(月)
- ・第9期 3月6日(水)～4月22日(月)

展示室1 〈西洋絵画・洋画〉

- ・第1期 6月21日(水)～10月9日(月・祝)
- ・第2期 10月11日(水)～1月15日(月)
- ・第3期 1月17日(水)～5月27日(月)

展示室2 〈北斎展示室〉

- ・第1期 4月5日(水)～5月8日(月)

- ・第2期 5月10日(水)～6月12日(月)
- ・第3期 6月14日(水)～7月17日(月・祝)
- ・第4期 7月19日(水)～8月21日(月)
- ・第5期 8月23日(水)～9月25日(月)
- ・第6期 9月27日(水)～10月30日(月)
- ・第7期 11月1日(水)～12月4日(月)
- ・第8期 12月6日(水)～1月8日(月・祝)
- ・第9期 1月10日(水)～2月12日(月・振休)
- ・第10期 2月14日(水)～3月18日(月)
- ・第11期 3月20日(水・祝)～4月22日(月)

展示室3 〈工芸〉

- ・茶の湯の工芸 4月19日(水)～6月19日(月)
- ・ちょこんと工芸 6月21日(水)～8月7日(月)
- ・シルエットでみる河井寛次郎 8月9日(水)～1月29日(月)
- ・しまねの焼物 1月13日(水)～5月13日(月)

展示室4 〈写真〉

- ・写真史のなかの DAIDO 3月23日(木)～7月3日(月)
- ・アメリカの世紀 7月6日(木)～10月2日(月)
- ・受贈記念II IKKOS AMERICA 10月5日(木)～1月15日(月)
- ・植田正治生誕110年記念 植田正治と塩谷定好 1月18日(木)～4月15日(月)

展示室5 〈彫刻・小企画〉

- ・森山大道 光の記憶 第2会場 DAIDO ALBUM 4月12日(水)～6月26日(月)
- ・しまびコレクション×自由研究 どんな建物をつくる？菊竹清訓の建築設計 7月13日(木)～10月23日(月)
- ・澄川喜一 10月26日(木)～1月29日(月)
- ・島根の木彫 2月1日(木)～3月11日(月)
- ・彫刻の素材について 3月14日(木)～6月3日(月)

〈令和6年度〉2024.4～2025.3

展示室1 〈水辺の展示室〉

- ・第1期 4月24日(水)～6月10日(月)
- ・第2期 6月12日(水)～7月29日(月)
- ・第3期 7月31日(水)～9月2日(月)
- ・第4期 9月4日(水)～11月4日(月・振休)
- ・第5期 11月6日(水)～12月23日(月)
- ・第6期 12月25日(水)～2月3日(月)
- ・第7期 2月5日(水)～3月17日(月)
- ・第8期 3月19日(水)～5月12日(月)

展示室1 〈近世絵画・日本画〉

- ・第1期 4月24日(水)～6月10日(月)
- ・第2期 6月12日(水)～7月29日(月)
- ・第3期 7月31日(水)～9月2日(月)
- ・第4期 大雲と朗風 9月4日(水)～11月4日(月・振休)
- ・第5期 11月6日(水)～12月23日(月)
- ・第6期 12月25日(水)～2月3日(月)
- ・第7期 2月5日(水)～3月17日(月)
- ・第8期 3月19日(水)～5月12日(月)

展示室1 〈西洋絵画・洋画〉

- ・第1期 色と形の思索家たち 5月29日(水)～9月23日(月・振休)
- ・第2期 生誕200年 ピュヴィス・ド・シャバンヌとその時代 9月25日(水)～1月13日(月・祝)
- ・第3期 島根ゆかりの洋画家たち 1月15日(水)～5月12日(月)

展示室2 〈北斎展示室〉

- ・第1期 4月24日(水)～5月27日(月)
- ・第2期 5月29日(水)～7月1日(月)

- ・第3期 北斎が描いた富士と波 7月3日(水)～8月12日(月)
- ・第4期 夏休み 浮世絵観察会 8月14日(水)～9月9日(月)
- ・第5期 夏休み 浮世絵観察会 9月11日(水)～10月14日(月・祝)
- ・第6期 10月16日(水)～11月11日(月)
- ・第7期 11月13日(水)～12月9日(月)
- ・第8期 12月11日(水)～1月13日(月・祝)
- ・第9期 1月15日(水)～2月17日(月)
- ・第10期 2月19日(水)～3月24日(月)
- ・第11期 3月26日(水)～4月21日(月)

展示室3 〈工芸〉

- ・島山記念館展関連企画 特集展示 松平不味と茶の湯 4月10日(水)～5月20日(月)
- ・出雲の工芸 5月22日(水)～7月8日(月)
- ・明治以降の出雲焼 7月10日(水)～11月18日(月)
- ・原清の陶芸 11月20日(水)～3月17日(月)
- ・河井寛次郎と民藝の仲間たち 3月19日(水)～6月30日(月)

展示室4 〈写真〉

- ・杉本博司 4月18日(木)～7月15日(月・祝)
- ・モダン・フォトグラフィ 7月18日(木)～10月14日(月・祝)
- ・受贈記念Ⅲ 奈良原一高 ヴェネツィアの光と闇 10月17日(木)～1月13日(月・祝)
- ・島根県立美術館 写真コレクションの30年 1月16日(木)～4月14日(月)

展示室5 〈彫刻・小企画〉

- ・夏の自由研究 もじのデザイン 6月6日(木)～9月9日(月)
- ・落合朗風展(第2会場) 9月20日(金)～11月4日(月・振休)
- ・青木世一 ベニヤの世界 11月7日(木)～1月20日(月)
- ・木の魅力 1月23日(木)～4月21日(月)

## 企画展

---

### 〈令和4年度〉2022.4～2023.3

#### ◆チームラボ 学ぶ！未来の遊園地と、花と共に生きる動物たち

会期：7月1日（金）～8月28日（月）

主催：島根県立美術館 TSKさんいん中央テレビ、チームラボキッズ、SPSしまね

会場：企画展示室

観覧者数：98,553人（開催日数56日）

#### ◆祈りの仏像 出雲の地より

会期：9月16日（金）～10月24日（月）

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、NHK松江放送局、山陰中央新報社、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：17,527人（開催日数34日）

#### ◆第69回 日本伝統工芸展

会期：12月7日（水）～12月25日（日）

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPSしまね

会場：企画展示室

観覧者数：5,462人（開催日数19日）

#### ◆永田コレクションの全貌公開（一章） 北斎「春朗期」「宗理期」編

会期：2月3日（金）～3月26日（日）

主催：島根県立美術館、TSKさんいん中央テレビ、NHK松江放送局、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：26,643人（開催日数46日）

### 〈令和5年度〉2023.4～2024.3

#### ◆森山大道 光の記憶

会期：4月12日（水）～6月26日（月）

主催：島根県立美術館、TSKさんいん中央テレビ、山陰中央新報社、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：10,131人（開催日数67日）

#### ◆テオ・ヤンセン展

会期：7月7日（金）～8月28日（月）

主催：島根県立美術館、TSKさんいん中央テレビ、山陰中央新報社、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：40,576人（開催日数51日）

#### ◆住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画

会期：9月8日（金）～11月6日（月）

主催：島根県立美術館、山陰中央新報社、日本海テレビ、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：22,183人（開催日数52日）

#### ◆第70回 日本伝統工芸展

会期：12月6日（水）～12月25日（月）

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：6,114人（開催日数20日）

#### ◆THE 新版画 渡邊庄三郎の挑戦

会期：1月26日（金）～3月18日（月）

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、山陰中央新報社、SPSしまねグループ

会場：企画展示室

観覧者数：11,964 人（開催日数 46 日）

〈令和 6 年度〉2024.4～2025.3

◆島山記念館名品展 松平不昧ゆかりの逸品と琳派

4月19日（金）～6月10日（月）

主催：島根県立美術館、公益財団法人荏原島山記念文化財団 島山記念館、日本経済新聞社、TSK さんいん中央テレビ、山陰中央新報社、SPS しまねグループ

観覧者数：11,417 人（開催日数 47 日）

◆開館 25 周年記念 『アンアン』『ポパイ』のデザイン 新谷雅弘の仕事

6月28日（金）～9月2日（月）

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、山陰中央新報社、SPS しまねグループ

観覧者数：15,833 人（開催日数 59 日）

◆開館 25 周年記念 落合朗風 明朗美術連盟と目指した世界

9月20日（金）～11月4日（月・振休）

主催：島根県立美術館、TSK さんいん中央テレビ、山陰中央新報社、SPS しまねグループ

観覧者数：8,693 人（開催日数 40 日）

◆第 57 回 島根県総合美術展（県展）

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：6,290 人（開催日数 8 日）

11月16日（土）～11月24日（日）

◆第 71 回 日本伝統工芸展

12月11日（水）～12月25日（日）

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK 松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPS しまねグループ

観覧者数：5,644 人（開催日数 15 日）

◆平山郁夫 未来へのキャラバン シルクロードから日本、そして出雲へ

1月17日（金）～3月10日（月）

主催：島根県立美術館、山陰中央新報社、日本海テレビ、SPS しまねグループ

観覧者数：17,058 人（開催日数 47 日）

## 教育普及

※敬称略。所属・肩書は実施当時のもの。

### 〈令和4年度〉2022.4～2023.3

#### 講演会

- ・祈りの仏像 演題「祈りのかたちとその変遷 日本仏像史をたどって」 講師：山本勉（鎌倉国宝館長・半蔵門ミュージアム館長） 9月23日 130名
- ・日本伝統工芸展 演題「受け継ぎ伝える」 講師：小宮康正（染織作家 重要無形文化財「江戸小紋」保持者） 12月11日 73名
- ・織田一磨 演題「風景の記憶 織田一磨の石版画」 講師：小池智子（日本近代美術・版画史研究） 1月7日 36名
- ・北斎〈一章〉 演題「春明期の北斎」 講師：根岸美佳（浮世絵研究者） 2月23日 136名

#### 美術講座

- ・祈りの仏像 演題「祈りの仏像 出雲の地より」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 10月23日 129名
- ・日本伝統工芸展 高校生講座 講師：濱田幸介（木竹工 日本工芸会正会員） 12月19日 22名
- ・織田一磨 演題「織田一磨が愛した松江・山陰」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 1月14日 25名
- ・北斎〈一章〉 演題「受贈報告1 永田生慈 北斎コレクション 寄贈の経緯と全貌公開に向けて」 講師：大森拓土（当館専門学芸員） 2月18日、3月18日 160名
- ・北斎〈一章〉 演題「受贈報告2 永田コレクションの「宗理期」作品」 講師：大森拓土（当館専門学芸員） 3月25日 104名

#### 企画展ギャラリートーク

- ・祈りの仏像 オープニングギャラリートーク 学芸員による作品解説 9月16日 120名
- ・祈りの仏像 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 9月25日、10月1日、9日、15日 406名

- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説  
三浦信一（木竹工 日本工芸会正会員、本展第一次鑑査委員） 12月10日 51名  
小宮康正（染織 重要無形文化財保持者、本展第一次鑑査委員） 12月11日 57名  
隠崎隆一（陶芸 日本工芸会正会員、本展「文部科学大臣賞」受賞） 12月17日 61名  
渡邊明（諸工芸 日本工芸会理事、本展第一次鑑査委員）（聞き手）松本三千子（日本工芸会正会員、本展第一次鑑査委員） 12月18日 46名  
金城一國齋（漆芸 日本工芸会理事） 12月25日 【開催中止】
- ・日本伝統工芸展 地元作家トーク 講師：川邊雅規（諸工芸 本展「日本工芸会新人賞」受賞） 12月24日 107名

#### コレクション展ギャラリートーク

- ・写真 ベルナル・フォコン 学芸員による作品解説 8月20日 17名
- ・写真 奈良原一高×勝井三雄 学芸員による作品解説 10月16日 10名

#### 鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・祈りの仏像 こどもガイド「徳太理くんのいのり」
- ・奈良原一高×勝井三雄 「写真家・奈良原一高の物語」
- ・織田一磨 「来松100年 織田一磨」小冊子
- ・北斎〈一章〉 鑑賞ガイド「かつてに北斎ぐらんぶり」

#### 参加型コーナーの設置

- ・チームラボ お絵かきファクトリー（有料） 7月1日～8月28日 17,796名
- ・祈りの仏像 仏像ぬりえにチャレンジ 9月16日～10月24日 672名

#### 創作活動ほか

- ・北斎〈一章〉 浮世絵の摺り実演 実演：アダチ伝統木版画技術保存財団 2月11日（2回）、12日（2回） 431名
- ・北斎〈一章〉 ワークショップ浮世絵の摺り体験 講師：アダチ伝統木版画技術保存財団 2月11日（2回）、12日（2回） 28名

- ・夏休みアート体験2022 チョークで絵の具！箔できらめくアートパネル 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 8月11日～13日(5回) 56名
- ・日本伝統工芸展 高校生講座 作家による高校生のための木工に関する詳しい解説 講師：濱田幸介(木竹工 日本工芸会正会員)
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 子どもの体験鑑賞コース 作家による子どものための制作体験と作品鑑賞「やきもの」 講師：高橋孝治(陶芸 日本工芸会研究会員) 12月14日(2回) 42名
- ・北斎プロジェクト館内外活動(缶バッジ、チャームづくりほか) 9月～3月 5,173名

#### 映画上映会

- ・美術館キネマ「HOKUSAI」 6月5日(2回) 234名
- ・美術館キネマ「地球交響曲 第二番」 9月24日(2回) 89名
- ・美術館キネマ「劇場版 聖☆おにいさん 第1紀」 10月22日(2回) 141名
- ・美術館キネマ「若草物語」(バリアフリー版) 11月23日(2回) 43名

#### コンサート等

- ・祈りの仏像 ロビーコンサート「竹のヴァイオリンで奏でる名曲」 出演：湯浅いづみ、安達優衣(2回) 9月17日 368名
- ・祈りの仏像 美術館寄席「いのりのらくご」 演目「ちりとてちん」「看板の一」 出演：春風亭昇羊、春風亭昇市(2回) 10月2日 240名
- ・クリスマスサンセットコンサート 出演：ヒロシタ&混声合唱団みずうみのタベ 12月18日 137名
- ・クリスマスコンサート 出演：松江プラバ少年少女合唱隊 12月24日(2回) 240名
- ・北斎〈一章〉 益田糸操り人形公演「加賀見山旧錦絵(長局の段・奥庭の段)」 2月5日(2回) 238名

#### その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 休館日を除く毎日10:00～12:00に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」を実施 263日 利用者数445名(一般217人、大学生7人、高校生以下221人)

- ・つくるたのしむアートスタジオ(「しまね家庭の日」「色水あそび」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 6月19日、7月17日、8月21日 37名
- ・つくるたのしむアートスタジオ「ねんどでお面づくり」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 9月18日、10月16日、11月20日 43名
- ・つくるたのしむアートスタジオ「カレンダーづくり」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 12月18日、1月15日 125名
- ・つくるたのしむアートスタジオ「でこぼこ版画」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 2月19日、3月19日 19名

#### その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は75校、1,325名) 18校(287名)
- ・来館時対応 美術館の役割・学芸員の仕事解説等 2校(71名)
- ・北斎鑑賞バス 2月8日、9日、27日 3校(45名)
- ・教育体験ボランティア つくるたのしむアートスタジオ 島根大学生をワークショップ指導補助として受け入れ 4～8月 1校(5名)
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月22日～26日 1校(8名)
- ・講義 島根大学教育学部非常勤講師「芸術学基礎概説」 講師：河野克彦(当館専門学芸員) 令和4年度前期
- ・講義 島根大学教育学部非常勤講師「美術理論概説」 講師：柳原一徳(当館専門学芸員) 令和4年度後期
- ・講義 島根大学教育学部非常勤講師「美術科内容構成研究C」 講師：上野小麻里(当館専門学芸員) 令和4年度集中講義(5回)
- ・教員研修 講義および「チョークで絵の具！箔できらめくアートパネル」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 対象：島根県の小中学校教諭 8月12日 14名

#### その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は95団体/2,109人) 5団体(109名)
- ・京都国際写真フェスティバル講演会 演題「奈良原一高 ジャパネスク 禅」 講師：葛谷典子(当館主任学芸員) 4月10日
- ・松江歴史館講演会 演題「松平不昧の茶の湯」 講師：藤間寛(当館館長) 4月24日

- ・国際茶道文化協会講演会 演題「松平不味」 講師：藤間寛（当館館長） 5月21日
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「祈りの仏像 出雲の地より」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 9月17日
- ・建築ガイドツアー＋ギャラリートーク 「どこが変わった？ 県立美術館」 講師：山本大輔（東部県民センター建築課長） 河野克彦（当館専門学芸員） 11月5日 30名
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「第69回日本伝統工芸展」 講師：上野小麻里（当館専門学芸員） 12月10日
- ・第3回観光ガイドおもてなし研修会 演題「北斎展 永田コレクションのすべて」 講師：大森拓土（当館専門学芸員） 2月27日
- ・NHK 新会館オープンイベント 演題「浮世絵師・葛飾北斎 若き日の研鑽と挑戦の軌跡」 講師：大森拓土（当館専門学芸員） 3月13日 50名
- ・和歌山県立近代美術館「新収蔵 奈良原一高の写真」講演会 演題「壁 奈良原一高「人間の土地」から「王国」へ」 講師：蔦谷典子（当館主任学芸員） 3月19日

### 〈令和5年度〉2023.4～2024.3

#### 講演会

- ・テオ・ヤンセン展 演題「『大人の科学マガジン』とテオ・ヤンセンのミニビースト」① 講師：西村俊之（株式会社Gakken 大人の科学マガジン総括編集長・科学創造研究所所長） 7月8日 81名
- ・テオ・ヤンセン展 演題「『大人の科学マガジン』とテオ・ヤンセンのミニビースト」② 講師：西村俊之（株式会社Gakken 大人の科学マガジン総括編集長・科学創造研究所所長） 8月14日 42名
- ・住友コレクション 演題「モネからはじまる住友洋画物語 近代日本最初の洋画コレクション」 講師：野地耕一郎（泉屋博古館東京 館長） 9月9日 92名
- ・住友コレクション 演題「美の対決 絵筆を手に西洋文明と向き合った画家たち」 講師：岡泰正（神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館 館長） 10月14日 56名
- ・日本伝統工芸展 演題「白磁と私」 講師：前田昭博（陶芸家、重要無形文化財「白磁」保持者） 12月10日 131名
- ・THE 新版画 演題「新版画の誕生とその魅力」 講師：渡邊章一郎（渡邊木版美術画舗代表取締役） 1月27日 79名

#### 美術講座

- ・森山大道 演題「森山大道 光の記憶」 講師：蔦谷典子（当館主任学芸員） 5月28日 61名
- ・住友コレクション 演題「フランス・アカデミスム絵画と日本」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 9月30日 36名
- ・住友コレクション 演題「日本近代洋画と西洋」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 10月28日 40名
- ・THE 新版画 演題「新版画誕生の軌跡」 講師：五味俊晶（当館学芸員） 2月11日 63名

#### 企画展ギャラリートーク

- ・森山大道 オープニングギャラリートーク 学芸員による作品解説 4月12日 100名
- ・スライドトーク 学芸員による作品解説 4月30日、5月14日、6月4日 131名
- ・住友コレクション オープニングギャラリートーク 野地耕一郎（泉屋博古館東京 館長）による作品解説 9月8日 80名
- ・住友コレクション スライドトーク① 学芸員による作品解説 9月23日 64名
- ・住友コレクション スライドトーク② 学芸員による作品解説 10月8日 51名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 中村佳睦（諸工芸 本展第一次鑑査委員） 聞き手：松本三千子（日本工芸会正会員、本展第一次鑑査委員） 12月9日 63名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 前田昭博（陶芸 重要無形文化財保持者、本展第一次鑑査委員） ゲスト：山本佳靖（本展「NHK 会長賞」受賞作家） 12月10日 140名
- ・日本伝統工芸展 鑑査委員による各部門の展示作品解説 小山弓弦葉（染織 東京国立博物館工芸室長、本展第一次鑑査委員） 12月16日 62名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 河野祥篁（木竹工 本展第一次鑑査委員） 12月17日 53名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 中村信喬（人形 本展第一次鑑査委員） 12月23日 59名

- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 金城一國齋（漆芸 日本工芸会理事） 12月24日 70名
- ・THE 新版画 オープニングギャラリートーク 渡邊章一郎（渡邊木版美術画舗代表取締役）による作品解説 1月26日 50名
- ・THE 新版画 ギャラリートーク 五味俊晶（当館学芸員）による作品解説 2月23日 87名

#### コレクション展ギャラリートーク

- ・しまびコレクション×自由研究 どんな建物をつくる？菊竹清訓の建築設計 ギャラリートーク 山本大輔（島根県東部県民センター建築課長）による解説 10月15日 27名

#### コレクション展美術講座

- ・IKKO'S AMERICA 演題「IKKO'S AMERICA 奈良原一高のアメリカ時代」 講師：蔦谷典子（当館主任学芸員） 10月29日 22名
- ・植田正治と塩谷定好 演題「植田正治と塩谷定好」 講師：蔦谷典子（当館主任学芸員） 2月24日 65名

#### 鑑賞ガイド等

- ・展示室4 「写真家・塩谷定好の物語」

#### 参加型コーナーの設置

- ・テオ・ヤンセン展 ミニビーストを作ろう① 7月23日（2回） 24名
- ・テオ・ヤンセン展 オルディスと夕日鑑賞しよう 7月29日、30日、8月12日、13日 270名
- ・テオ・ヤンセン展 ミニビーストを作ろう② 8月13日（2回） 27名
- ・住友コレクション ぬりえコーナー 会期中1,354名

#### 創作活動ほか

- ・テオ・ヤンセン展 「小学生起業家トモッキーのストランドビースト教室」 講師：とも&ドラ Co.トモッキー 8月14日 17名

- ・夏休みアート体験2023 「島美建築事務所 セメントを使ってモダン建築をつくろう！」 8月10日～12日（5回） 56名
- ・日本伝統工芸展（創作 学校向け）高校生講座 作家による高校生のための陶芸に関する制作体験と解説 講師：内田和秀（日本工芸会正会員） 12月15日（1回） 16名
- ・日本伝統工芸展 伝統工芸子ども体験鑑賞コース 作家による子どものための陶芸に関する制作体験と作品鑑賞 講師：高橋孝治（日本工芸会研究会員） 12月19日（2回） 36名
- ・北齋プロジェクト 館内外活動（缶バッジ、ペーパーバックづくりほか） 通年（26回） 5,024名

#### 映画上映会

- ・森山大道 上映作品「過去はいつも新しく、未来はつねに懐かしい」① 4月23日（2回） 83名
- ・森山大道 上映作品「森山大道 サンパウロ、路上にて」 5月13日（2回） 104名
- ・森山大道 上映作品「near equal=森山大道」 5月27日（2回） 61名
- ・森山大道 上映作品「過去はいつも新しく、未来はつねに懐かしい」② 6月10日（2回） 86名
- ・森山大道 上映作品「記憶 MOVIE in LONDON 森山大道」 6月17日（2回） 120名
- ・テオ・ヤンセン展 上映作品「おとなのかがかく」 8月19日（2回） 163名
- ・住友コレクション 上映作品 ドキュメンタリー映画「あるアトリエの100年」 10月1日（2回） 58名
- ・住友コレクション 美術館キネマ① 上映作品「ディリリとパリの時間旅行」 10月22日（2回） 146名
- ・住友コレクション 美術館キネマ② 上映作品「バグダッドの盗賊」 11月23日（2回） 62名
- ・日本伝統工芸展 工芸技術記録映画上映「紋紗 土屋順紀のわざ」（染色） 12月16日 20名
- ・日本伝統工芸展 工芸技術記録映画上映「桐塑人形 林駒夫のわざ」（人形） 12月23日 19名

- ・THE 新版画 上映作品「版画に生きる」① 1月28日(2回) 92名
- ・THE 新版画 上映作品「スティーブ・ジョブズ」 2月4日(2回) 109名
- ・THE 新版画 上映作品「版画に生きる」② 3月10日(2回) 121名

#### コンサート

- ・住友コレクション ロビーコンサート「フルートとハープで奏でるフランス～日本」 出演：トーマ・プレヴォ、ニコラ・チュリエ 9月9日(2回) 225名、231名
- ・クリスマスコンサート 出演：松江プラバ少年少女合唱隊 12月24日(2回) 220名、167名
- ・THE 新版画 ロビーコンサート アカペラコンサート 出演：Chor Polaris 2月25日(2回) 112名 131名

#### その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 休館日を除く毎日10:00～12:00に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」を実施 利用者数219件(大人334名、高校生以下323名)
- ・つくるたのしむアートスタジオ(「しまね家庭の日」)「色水あそび」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 4月16日、5月21日、6月18日 35名
- ・つくるたのしむアートスタジオ(「しまね家庭の日」)「カラフルアニマル」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 7月16日、8月20日、9月17日 41名
- ・つくるたのしむアートスタジオ(「しまね家庭の日」)「ねんどでお面作り」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 10月15日、11月19日 26名
- ・つくるたのしむアートスタジオ(「しまね家庭の日」)「でこぼこ版画」 講師：川路澄人(島根大学教育学部教授) 2月18日、3月17日 27名
- ・絵本とおでかけ展示室 7月20日8名、8月17日16名、9月21日3名、10月19日4名、11月16日3名、12月21日9名、1月18日20名、2月15日9名、3月21日5名

#### その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説 作品解説(来場数75校1722名) 通年 10校(290名)
- ・来館時対応 美術館の役割・学芸員の仕事解説等 3校(7名)

- ・北斎鑑賞バス 講師：大森拓土(当館専門学芸員) 10月13日、11月20日、12月11日、2月9日 12校(119名)
- ・教育体験ボランティア つくるたのしむアートスタジオ 島根大学生・高校生をワークショップ指導補助として受け入れ 通年(10回) 2校(16名)
- ・教育体験ボランティア 夏休みアート体験2023 島根大学生をワークショップ指導補助として受け入れ 8月10～12日 1校(8名)
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月21日～25日 2校(8名)
- ・島根大学非常勤講師「芸術学基礎概説」 講師：河野克彦(当館専門学芸員) 令和5年度前期
- ・島根大学教育学部非常勤講師「美術理論概説」 講師：柳原一徳(当館専門学芸員) 令和5年度後期
- ・教員研修 夏休みアート体験2023「島美建築事務所」 8月10日 23名

#### その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説 作品解説(来場数125団体2,646名) 7団体(138名)
- ・バックヤード見学 6月10日29名、7月25日12名、7月29日22名、8月7日28名、10月29日20名、12月1日20名 6団体(131名)
- ・まつえ市民大学 芸術文化美術コース講座 演題：第2回講座「テオ・ヤンセン展」 講師：上野小麻里(当館専門学芸員) 7月29日 25名
- ・まつえ市民大学 芸術文化美術コース講座 演題：第6回講座「住友コレクション名品選」 講師：柳原一徳(当館専門学芸員) 9月16日 25名
- ・松江市立中央図書館 定期講座「小泉八雲に学び・親しむ」 演題：第5回講座「小泉八雲を描いた画家たち」 講師：柳原一徳(当館専門学芸員) 8月26日
- ・米子市美術館開館40周年記念 コレクション企画展 関連事業 美術講演会 演題「米子市美術館写真コレクションについて」 講師：蔦谷典子(当館主任学芸員) 9月10日
- ・第67回鳥取県美術展覧会 デザイン部門 審査・講評：河野克彦(当館専門学芸員) 9月4日

#### 〈令和6年度〉2024.4～2025.3

#### 講演会

- ・ 畠山記念館展 演題「畠山即翁と『與衆愛玩』の想い」 講師：水田至摩子（畠山記念館学芸課長） 5月12日 190名
- ・ 畠山記念館展 演題「近代数奇者が憧れた松平不味菟集の茶道具」 講師：降矢哲男（京都国立博物館 調査・国際連携室長） 5月26日 190名
- ・ 落合朗風展 演題「落合朗風と昭和初期新日本画運動」 講師：菊屋吉生（山口大学名誉教授） 10月13日 52名
- ・ 日本伝統工芸展 演題「木工芸 素材の魅力と表現の美」 講師：宮本貞治（木工芸作家、重要無形文化財保持者、京都美術工芸大学特任教授） 12月15日 81名
- ・ 平山郁夫展 演題「『未来へのキャラバン』と平山郁夫シルクロード美術館」 講師：平山東子（平山郁夫シルクロード美術館館長） 1月18日 122名

#### 美術講座

- ・ 落合朗風展 演題「連続美術講座① 落合朗風が夢みた世界」 講師：五味俊晶（当館主任学芸員） 10月12日 49名
- ・ 落合朗風展 演題「連続美術講座② 明朗美術連盟と目指した世界」 講師：五味俊晶（当館主任学芸員） 10月27日 26名

#### 企画展ギャラリートーク

- ・ 畠山記念館展 オープニング・ギャラリートーク 水田至摩子（畠山記念館学芸課長） 4月15日 57名
- ・ 畠山記念館展 ギャラリートーク 水田至摩子（畠山記念館学芸課長） 5月15日 81名
- ・ 畠山記念館展 スライドトーク① 講師：山本麻代（当館主任学芸員） 4月27日 29名
- ・ 畠山記念館展 スライドトーク② 講師：山本麻代（当館主任学芸員） 6月1日 49名
- ・ 畠山記念館展 家族で参加 謎解きギャラリートーク（5回） 講師：山本麻代（当館主任学芸員） 4月28日8名、29日13名、5月5日26名、6日30名、11日9名
- ・ 絵本とおでかけ企画展示室 4月21日12名、5月19日22名
- ・ 新谷雅弘展 オープニング・ギャラリートーク 講師：新谷雅弘（デザイナー、本展監修者） 6月28日 120名
- ・ 新谷雅弘展 ギャラリートーク 講師：上野小麻里（当館専門学芸員） 7月27日35名、8月18日45名、25日50名

- ・ 落合朗風展 オープニング・ギャラリートーク 講師：五味俊晶（当館主任学芸員） 9月20日 130名
- ・ 落合朗風展 ギャラリートーク 講師：五味俊晶（当館主任学芸員） 9月29日60名、11月3日50名
- ・ 落合朗風展 平田本陣記念館特別ギャラリートーク 講師：五味俊晶（当館主任学芸員） 10月19日 50名
- ・ 日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 福井禎（染織 日本工芸会正会員） 12月14日 88名
- ・ 日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 宮本貞治（木竹工 重要無形文化財保持者、本展第一次鑑査委員） 12月15日 74名
- ・ 日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 吉田幸央（陶芸 本展第一次鑑査委員） 12月21日 57名
- ・ 日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説 氣賀澤雅人（諸工芸 本展第一次鑑査委員） 12月22日 56名
- ・ 平山郁夫展 オープニング・ギャラリートーク 講師：大塚裕一（平山郁夫シルクロード美術館 学芸室長） 1月17日 82名
- ・ 平山郁夫展 ギャラリートーク 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 1月25日75名、2月9日58名、3月8日128名

#### コレクション展美術講座

- ・ 演題「受贈記念Ⅲ 奈良原一高 ヴェネツィアの光と闇」 講師：蔦谷典子（当館主任学芸員） 11月23日 42名

#### 鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・ 畠山記念館展 鑑賞ガイド「そくおうさんのおたからてらんかい 不味・琳派のおたから」
- ・ 新谷雅弘展 鑑賞ガイド「SHIMABI DESIGN magazine」
- ・ 落合朗風展 鑑賞ガイド「ロウフウ学習帳」
- ・ 日本伝統工芸展 子ども向けチラシ「第71回日本伝統工芸展」(裏面ガイド)
- ・ 平山郁夫展 クイズキャラバン「シルクロード謎解きのたび」ステッカー
- ・ 展示室3 「松平不味と茶の湯」

・展示室4 「写真家・森山大道の物語」

#### 鑑賞補助 参加型コーナー等の設置

・平山郁夫展 クイズキャラバン「シルクロード謎解きの旅」 会期中 1,354名

#### 創作活動ほか

- ・畠山記念館展 お茶席 協力：松江菓子協会 4月19・20日 147名
- ・畠山記念館展 子ども和菓子作り教室(各日4回 計8回) 5月3・4日 78名
- ・夏休みアート体験2024「文字デザインに挑戦! ○△□で漢字パズルをつくろう」 8月9日12名、10日(2回)20名、11日(2回)17名
- ・日本伝統工芸展 高校生体験・鑑賞コース 作家による高校生のための陶芸に関する制作体験と解説 講師：森和之(陶芸家・日本工芸会正会員) 12月13日 15名
- ・平山郁夫展 ワークショップ「もこもこオアシス」 1月19日219名、2月16日84日
- ・北斎プロジェクト 館内外活動(缶バッジ、ペーパーバッグづくりほか) 21回2,891名

#### 映画上映会

- ・畠山記念館展 美術館キネマ「日は好日」 5月18日(2回) 147名
- ・新谷雅弘展 美術館キネマ「2001年宇宙の旅」 7月14日(2回) 148名
- ・落合朗風展 美術館キネマ「白い船」 9月22日 129名
- ・美術館キネマ「雪の女王」 11月17日(2回) 58名
- ・平山郁夫展 美術館キネマ「女王トミュリス 史上最強の戦士」 2月2日 171名

#### コンサート

- ・落合朗風展 SUNSET ロビーコンサート 出演：山陰フィルジュニアオーケストラ 10月6日(2回) 225名
- ・クリスマスコンサート 出演：松江プラバ少年少女合唱隊 12月22日(2回) 330名
- ・平山郁夫展 「音楽で旅するシルクロード 木管アンサンブルの響き」 出演：セ・セーレアンサンブル 2月11日(2回) 356名
- ・平山郁夫展 「シルクロードに想いをはせて」 出演：劉福君(NPO 法人日本二胡振興会副会長) 2月22日(2回) 357名

#### その他の活動 他館との連携

- ・畠山記念館展 美術館・松江城・歴史館スタンプラリー 会期中 747名
- ・新谷雅弘展 ふたつ見て、もらおう。美術館×石見美術館 両館会期中 600名
- ・落合朗風展 美術館・平田本陣記念館スタンプラリー 両館会期中 826名

#### その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 休館日を除く毎日10:00~12:00「こどもといっしょの鑑賞優先時間」を実施 233件(大人376名、高校生以下313名)
- ・絵本とおでかけ展示室 作品鑑賞：山本麻代(当館主任学芸員) 絵本読み聞かせ：SPSしまねスタッフ 6月20日11名、7月18日10名、8月15日23名、9月19日21名、10月17日6名、11月21日6名、12月19日5名、1月16日12名、2月20日7名、3月20日24名

#### その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説 13校(222名)
- ・鑑賞バス 日本伝統工芸展 小学生鑑賞コース※北斎鑑賞バスに合わせて実施 講師：山本麻代(当館主任学芸員)による展示解説(大津小学校) 12月13日 90名
- ・北斎鑑賞バス 講師：椋木賢治(当館学芸課長)、大森拓土(当館専門学芸員) 7月22日斐川東中学校美術部34名、7月25日東出雲中学校美術部29名、7月31日大東中学校美術部27名、8月1日湖北中学校美術部19名、8月5日木次中学校美術部24名、9月19日乃木小学校6年生66名、9月20日乃木小学校6年生75名、11月13日井尻小学校5・6年生6名、12月13日大津小学校90名
- ・夏休みアート体験2024「文字デザインに挑戦」 島根大学生をワークショップ指導補助として受け入れ 8月9~11日 4名
- ・学芸員実習 講師：当館職員 8月19日~23日 4校(13名)
- ・島根大学非常勤講師「芸術学基礎概説」 講師：河野克彦(当館専門学芸員) 令和6年度前期
- ・島根大学教育学部非常勤講師「美術理論概説」 講師：柳原一徳(当館専門学芸員) 令和6年度後期

- ・島根大学教育学部嘱託講師「美術科内容構成研究 C」 講師：上野小麻里（当館専門学芸員）  
令和6年度後期集中講義
- ・鳥取県立倉吉西高等学校「チャレンジグループ活動」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員）  
8月29日 92名
- ・中・高美術教育講座（休館日観覧対応） 主催：島根県教育センター・浜田教育センター 10  
月1日 10名
- ・島根大学教育学部附属学校 図工・美術研究会 主催：島根大学教育学部附属学校、島根県  
立美術館 8月9日 17名

#### その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説 4団体（68名）
- ・松江市立中央図書館 定期講座「小泉八雲に学び・親しむ」 演題「小泉八雲の三男・小泉  
清の画業と人生」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 5月25日
- ・須佐コミュニティセンター「いにしえふるさと講座」 演題「島根から世界へ 石橋和訓の  
画業と人生」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 6月8日 30名

## 利用状況

---

### 1. 入館者数

令和4年度 328,852人

令和5年度 278,603人

令和6年度 250,346人

### 2. 展覧会別入場者数

令和4年度 企画展 155,325人 コレクション展 73,310人 計 228,635人

令和5年度 企画展 97,095人 コレクション展 70,810人 計 167,905人

令和6年度 企画展 108,373人 コレクション展 62,442人 計 170,815人

### 3. 企画展入場者数

令和4年度

- ・チームラボ (7/1—8/28) 98,553人
- ・祈りの仏像 (9/16—10/24) 17,527人
- ・第55回県展 (11/19—11/27) 7,140人
- ・第69回日本伝統工芸展 (12/7—12/25) 5,462人
- ・北斎〈一章〉 (2/3—3/26) 26,643人

令和5年度

- ・森山大道 (4/12—6/26) 10,131人
- ・テオ・ヤンセン (7/7—8/28) 40,576人
- ・住友コレクション展 (9/8—11/6) 22,183人
- ・第56回県展 (11/18—11/26) 6,127人
- ・第70回日本伝統工芸展 (12/6—12/25) 6,114人
- ・THE 新版画 (1/26—3/18) 11,964人

令和6年度

- ・畠山記念館展 (4/19—6/10) 11,417人
- ・新谷雅弘の仕事 (6/28—9/2) 15,833人
- ・落合朗風 (9/20—11/4) 8,693人
- ・第57回県展 (11/12—11/20) 6,874人
- ・第71回日本伝統工芸展 (12/11—12/25) 5,644人
- ・平山郁夫展 (1/17—3/10) 17,058人

島根県立美術館のあゆみ 2022—2025

令和8年3月31日

編集・発行：島根県立美術館 ©2026

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5

TEL：0852-55-4700

